

温泉ソムリエ
厳選



オートバイで温泉へ行こう!

極楽秘湯

この世で一番リラックスできるのは、秘境の温泉に浸かり、身体全体で自然を感じる時かもしれない。その温泉が、心細い田舎道や荒れた林道の先ともなればなおさら。たどり着くまでのハードな道は、その後の極楽具合に大いに影響するのだ。

写真・文/本多正則(本誌) イラスト/櫻井敦子

本誌・本多プロデューサーは、大の温泉好きで、温泉ソムリエでもある。暇さえあれば日本全国の天然温泉へオートバイツーリングに出かける。温泉につかり地球から熱きエネルギーをいただき、心と身体を生きかえらせるのだという。

看板も目印もなく「勝手に探せ!」と告げる野湯は、入ると官能的で美しいツンデレの湯。



寝そべて目を閉じると、自分の存在を忘れてしまうほど心地良い。

東京から東北自動車道を一路北上し、鳴子温泉の先から林道経由で到達。そんなタフなツーリングには、コンパクトなクロスオーバーマシン・ホンダ400Xがとても似合う。サイズもパワーも丁度良い!

ネットの時代と言えど、美しい野湯は勘で探す。硫黄臭まじりの生暖かい風が吹き抜ける中、窪みという名の湯船に寝そべり白濁したお湯にじっと浸かる。やっと入れた安堵とともに、次第に幽境をさまよう快感に包まれ、もう湯船から出たくなくなる。ここは東の温泉横綱・鳴子温泉から近い大自然の中の野湯だ。一切の看板はない。上の写真で後方に見える白い板にかつては何か示されていたのだから、今は朽ち果てている。ここが荒湯温泉だという証拠は一切ない。自己責任でお湯を探して温泉をいただくのである。オートバイ仲間6人で行ったのだが、この連中はみな酔狂な温泉好きで、ついでに日本酒好き。こんな時同士が一緒だと嬉しくなる。

たどり着くまで未舗装林道を走る。地元のオバサン曰く「火山地形の白い地肌が見えればそこが荒湯温泉」だという。見るからに地獄景色の広場に到着したが、いったいどこからお湯が出てくるのか、見当がつかない。硫化水素ガスに気を付けながら足場の悪い谷を下っていくと、幸いお湯の溜まっている広めの窪みを見つけることができた。

荒地の奥地にひっそり佇む真っ白なツンデレの温泉女王様に別れを告げ、ライディングギアを纏う。400Xで二路東北道を南下しつつ野猿から人間に戻っていく。極楽秘湯巡りは生やめられない。

GOGGLE ONSEN FILE No.005 荒湯地獄温泉

(宮城県大崎市)

宮城県大崎市鳴子温泉鬼首荒湯地獄内(鬼首地熱発電所付近)

硫黄臭ということはあるのだが、それ以外はデータ不明。phはおそらく強酸性。

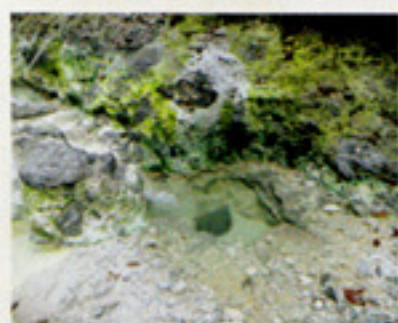
ここは間違いなく「濃い」「効く」温泉だ。東京に戻っても1週間くらいは硫黄臭が消えなかったが、それよりもっと驚いたのはその後しばらく快食快便で体調抜群。締め切り仕事で追われても、遅くまで飲んでも疲労感が無いのだ。お湯との相性が良かったのだろうか、僕にとっては、疲労回復効果が非常に高い、靈験あらかたかな神々しい温泉として今まで入った温泉の中で効き度NO.1。今後医者の手を負えない状態に陥ったとしたら、ここを再び訪れたい。

湯船を作る、もしくは先人が作った湯船を見つけるのが大変なのはどの野湯も同じだろうが、この荒湯温泉は非常に高温なので、湯船を見つけても川の水を引き入れたらして快適な湯温に調整するのがもっと大変だ。スコップや軍手を持ってくれば良かった。

ツーリングギアを脱ぎ捨て大自然の中で素裸になり、山猿になった気分が野湯に浸かる。温泉宿では決して味わえないダイナミックな雰囲気と幽境をさまようような快感に完全に心は奪われてしまった。



今回は林道を10kmほど走行して荒湯へと向かったが、遠回りすれば舗装路からアプローチすることも可能だ。

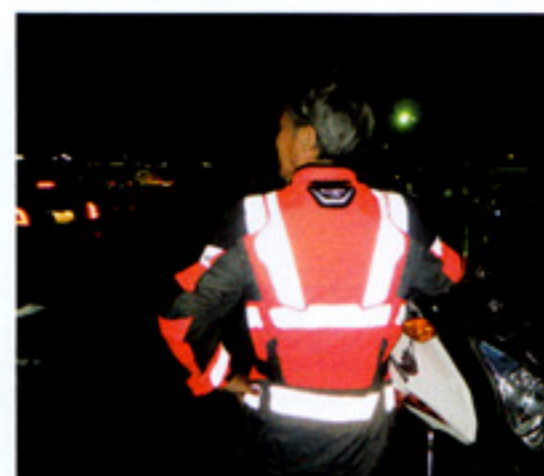


そこかしこに湧き出ている非常に高温の湯。台風の時先人達が作った浴槽はどれも見事に破壊されていた。



荒湯地獄というだけあって硫化水素ガスがあちこちに発生している模様で、注意しながら谷筋にそって下った。

秘湯ツーリング必携アイテム



防水透湿タイプでオールシーズン使えるMACNA STRIKE 3万7800円。(ジャベックス TEL3773-7633)

安全性を高めるだけでなく、夜間走行時に映えるジャケット。以前から夜間走行時には反射素材ベストを着ていたのだが、さらに進化したライディングギアが日本に上陸した。ヨーロッパでは夕暮れ時や夜間にリフレクティブベストを着用しているライダーを数多く見かけるが、日本ではまだまだ。MACNAには従来からの安全ベストもあるが、僕が着用しているようなデザイン性の高いジャケットもラインアップされた。安全への意識の高いベテランはもちろんのこと、暗闇をカッコ良く疾走したいライダーにもオススメしたい。